

新年明けましておめでとうございます

「新型コロナに負けない1年にしましょう」

皆様、良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。コロナ禍も3年が過ぎ、身も心も疲弊してきましたが、「今年は違うぞ」という年にしたいと思っています。地域づくり協議会の行事や個々の活動が去年は中止や延期が大半でしたが、今年は少なくとも中止だったものは縮小して実施しつつ、徐々に拡大の方向にシフトできる年にできればと願っています。

あの頑なな中国でさえゼロコロナ政策を断念してウィズコロナに事実上方針転換しました。世の中の状況変化を注視しながら、その時々最適な活動を行っていく必要があります。新型コロナやウクライナの戦争が早く終息し、当たり前の日常が早く戻ることを祈念する次第です。本年も地域づくり協議会の活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。



南地区
地域づくり協議会
会長 長谷川幸雄

明けましておめでとうございます

皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
本年もよろしくお祈り申し上げます。



令和5年 元旦
南交流センター
職員一同

交流センターに門松



今年も万正寺の大石和幸さんが飾ってくれました。

ご報告

地域防災訓練を実施

12月4日(日)地域防災訓練が行われました。各自治会では避難訓練や、安否確認を中心に行いました。また、指定避難所の訓練では天竜地区は南小学校でコロナ禍での避難者受け入れや救護所の開設等を、於保農村婦人の家の訓練では災害用トイレの組み立てや居住区の組み立て設置などを行いました。有事の際に備え継続した訓練が大切です。参加された皆様ありがとうございました。



女性防災委員が避難準備の説明(上岡田)



南小:検温チェック



南小:救護所の開設



南小:マンホールトイレ組み立て



南小:放水訓練



於保:避難者受付



於保:防災倉庫点検



於保:仮設トイレ組み立て



於保:居住区組立設置

募集

成年後見制度説明・相談会

南交流センター講座

このようなご家族の為に……

- 親なきあと、障害のある子の生活が心配
- 認知症が進み、預貯金の管理が心配 等

本人の権利を守る支援者(成年後見人)が支援する制度です。利用例をあげて分かりやすく説明していただきます。個別相談もあります(先着3名)。

※今回は主に障害者さん対象の内容です
(認知症対象の講座は長野交流センターで開催を予定しています。詳しくは学びの庭をご覧ください)

日時: 令和5年3月2日(木) 13:30~14:30
 申し込み: 令和5年2月2日(木)9:00~ 受付
 対象: 大人 定員: 20人 無料
 講師: 成年後見支援センター
 南部障害者相談支援センター
 申し込み: 南交流センター
 ☎32-9623



募集

浜部遺跡最終調査報告会

南交流センター講座

古墳時代(1, 550年位前)の土器が昭和30年代に田んぼから見つかり、6回の発掘調査を行いました。昨年12月で最後になりました。今後は遺跡の上が道路になります。

最後の調査を担当した磐田市文化財課の職員がこれまでの調査報告をしてくれます。

日時: 令和5年3月8日(水) 13:30~14:45
 申し込み: 令和5年2月8日(水) 9:00~ 受付
 対象: 大人
 定員: 30人
 費用: 無料
 持ち物: 筆記用具
 マスク着用
 申し込み:
 南交流センター
 ☎ 32-9623



ご報告

南地区グラウンドゴルフ大会結果

11月27日(日)南交流センターグラウンドで開催。3人がチームの団体戦に11組、個人での参加が4人の37人が熱戦を繰り広げました。団体戦の上位4チームは3月に行われる市内大会へ出場します。

頑張ってください!

団体戦成績(敬称略)

優勝 さわやか(千手堂) 藤田哲男、小林栄治、魚谷洋子
 2位 よつ葉(大原) 磯部博美、大石紀子、岡本敏恵
 3位 上大之郷A 鈴木一臣、臼井 顕、鈴木正博
 4位 ひばりA(豊島) 寺田 巖、池村 武、松本武夫
 5位 上大之郷B 池谷 操、小林三春、石井ヨシ子

個人戦成績(敬称略)

優勝 寺田 巖(豊島)
 2位 臼井 顕(上大之郷)
 3位 小林三春(上大之郷)
 4位 藤田哲男(千手堂)
 5位 鈴木久男(下大之郷)



募集

認知症予防講座

南地区社協講座

安心して地区で暮らし続けるために

- 認知症を正しく知ろう
- 認知症の症状と対処法
- 認知症を予防しよう

講師: 南部認知症キャラバンメイトの皆さん

日時: 令和5年1月22日(日)

13:30~14:30

定員20名(先着順) 無料

場所: 南交流センター 2F

申し込み:

1月10日(火) 9:00~

南交流センター

☎32-9623



ご報告

防潮堤・市防災備蓄ステーションを見学

南・長野地区の自治会長・防災会長等51名が12月9日竜洋・福田方面に一部完成している防潮堤と旧豊田支所を改修した防災備蓄ステーションの見学を行いました。

磐田市の海岸線は約11キロメートル。防潮堤の最終高さは14メートル。県と市が施工を行っていますが、海拔12メートルまでの砂丘造成盛土は市が行っており、平成4年度末で全体の44.1%が完成予定で令和8年の完成を目指しています。

防災備蓄ステーションは、市内に分散備蓄している防災資機材等の一部を集中管理するとともに、市が被災した場合の生活必需品等の救援物資を効率的に受け入れるため、円滑な集積・配送が可能となる施設に令和3年9月に改修しました。



一部完成した防潮堤(竜洋側)

備蓄ステーション内部